

茜草指	武良前野逝	標野行	野守者不見哉	君之袖布流
茜さす	紫野行き	標野行き	野守は見ずや	君が袖振る
あかねさす	むらさきのゆき	しめのゆき	のもりはみずや	きみがそでふる
あかね色の	紫の野を行き	しめ縄を張った野を行く	野の番人が見るではないか	そんなに袖を振ったら
				万葉集
				巻一 20
				額田王
https://kochi-esc.sakura.ne.jp/wordpress/%e4%b8%87%e8%91%89%e3%81%ae%e5%9c%b0%e5%ad%a6/				